



コート	担当	クラブ
4月	5月分のコート	恩多B
5月	6月分のコート	青葉B
6月	7月分のコート	東住A

発行責任者 柳 利夫
 住所 東村山市民荻山町
 5-6-26-301
 Tel. 0423-92-8808
 編集責任者 川村英明

部内リーグ戦実施要項決る

～いよいよ5月より熱戦開始～

2月8日の総会で、武谷技術部長より概要の説明があった部内リーグ戦の実施についての要項が決まりましたのでお知らせいたします。

全員参加して、益々楽しい市民テにしようではないか!

《部内リーグ戦実施要項》

1. はじめに

「市民テ」発足以来9年を経過した今日、当初からの会員で初めてこゝでテニスをやった人もテニス歴9年のベテランになったわけです。そこまでは行かないまでも、テニス歴数年という会員も多くなって来ました。定期練習は曲りなりにも板につけて来ました。その成果を試す場としての試合となると、市民大会は別として、部内の場合には種々事情はあるにせよ単なるお遊び程度のこゝしかりで済んでいました。

考えて見るに、何のための定期練習かといひますと、個々の技術の上達と、その結果として試合に強くなることだと思ひます。そのためには、日頃からクラブ内の試合とはいへ、お互いにしんげんにやる習慣をつけておく必要があると思ひます。又そのこゝゆえにお互いに上達するし、従つて面白味も倍加されようというものです。以上の考えにたち、今年から試合(ダブルス)を、それを求める人達に対して、定期化

したいと思ひます。コート事情、クラブ事情を考え、以下の要項で実施したいと思ひますので、希望者は、4月19日迄に選手登録を行つて下さい。毎週コートにて受付けます。

2. 資格: 「市民テ」会員で選手登録者(原則的に一年間同一ペアとする)

3. 試合方法: クラス別(初級・中級)、男女壮年別、ラウンドロビン戦(総当り)で、1セット6ゲーム先取の1-アドバンテージ方式とする。又、ジャッジはセルフジャッジとする。

4. 試合期間: 5月から12月の8ヶ月とする。

5. 試合日: (1) 日曜・祝日の6時から9時と、12時から5時までの間(11月、12月は、12時から4時)の時間帯 (2) 土曜日の9時から1時まで。尚、公式の大会等が催される日曜、祝日は、6時から8時のみとする。

6. 参加費: 不要

以下裏面につづく



昭和56年度 各クラブ役員 および 会員数 (56年1月現在)

クラブ名	東住クラブ	恩多クラブ	本町クラブ	青葉クラブ	美住クラブ	
会長	長井庸二	中根一夫	米沢行夫	米田 寛	河野好明	
副会長			佐藤多喜男	藤岡信照・高瀬欣也	石黒末玄	
会計	杉山邦夫	川下カツ	田畑ヤイ子	江原匡重	桑原まさ子	
技術	長井庸二 笹野井考之 山口迪郎	武谷直也 武谷徹子 宮崎峰雄 中根一夫 山本 豊 吉永洋司 増沢浩 松井貞二		米田 寛 高瀬欣也 藤岡信照	本保俊昭 米田 道明	
広報	川村英明	菊池 裕	佐藤多喜男 石原好子	長谷川順三	河野宏子	
コート A B C	工藤昭洋志 丸山節子	中根和子 松本美智子 吉永基子	池田 博 棚田玲子 高橋蓮子	小林和美 斎藤みづえ	八木洋子 石黒安子 月森 章子	
会員数	A 29 B 30 C	27 27 28	25 26 26	32 31	23 23 23	} 350
休部	11	9	5	7	6	
計	70	91	82	70	75	388



7.表彰：シーズンを通しての成績により種々の表彰を行う。

8.備考：

- (1)シーズン最低消化試合数を設け(エントリー数により後日決める)それにもとづいて、クラス別の部内ランキングを作る。
- (2)原則としてランキングの接近した者同士から試合を消化すること。(今年は、登録選手を見て仮のランクを付ける)
- (3)壮年・女子は自己の所属するクラスでの全試合が終了した時点で、相互に、または一般男子に挑戦することが出来る。尚、各クラス共、期間中に全試合が終了した場合には、最終期日までの間でセカンドセットを行うことが出来る。

- (4)登録選手同士相談して試合日を決めて、積極的に多くの試合を消化してもらいたい。
- (5)登録選手以外の会員も上記期日、時間帯に練習や、適当に相手を見つけて試合を行うことが出来る。その場合、練習は一回30分以内、試合は1セット6ゲーム先取1-アドバンテージ方式で次の人と代ること。
- (6)登録選手の公式戦と、非登録選手による試合等のコート使用方法を次のようにする。原則としてどの時間帯も、どのコートも交互に使用するものとする。
- (7)コートでの種々のトラブルは、お互い話し合によって解決することを基本とする。
- (8)公式戦の結果は、その日の内に所定のところに記入しておくこと。

以上

私とテニス <連載> 東住アラブ 長井ひろ子

私がテニスに興味をもったのは、皇太子様のロマンスで世の中が一躍テニスブームになった時でした。小学生だった私は、ラケットの刺しゅうのついでにブラウスがお気に入りでした。そして中学に入るとさっそくテニス部に入部したのです。始めて自分のラケットを手にした時の嬉しかったこと、とてもはりきってました。ところが練習をする場所という屋上なのです。屋上でテニスができると思いませんか？



ボボボクとケコンにてくれたら テニス おしえたげる

ラケットの刺しゅうのついでにブラウスもかかって下さるなり...

そう、くる日もくる日もラケットでから振りするだけです。ボール？ 全々いりません。コートは高校生専用です。月に一度くらい見学と球ひろいにコートへ出るくらいなのです。もうがっかりして、それでも基礎が大切とガンバツタのですか。しばらくしてやめてしまいました。あこがれのテニス「いつか又やりたいなー」と思いながらなかなかチャンスもなく、いつしかあきらめていたのです。ところが、結婚することになり、ふと気がついてみるとなんと主人はテニスキチガイだったのです。東住宅に引越して来てまもなく、主人はどこで見つけて来たのかさっそく当クラブに入部し、土曜、日曜となれば、

さっそくと一人でコートへ出かけてしまいます。

私は赤ん坊を抱いて、よその旦那様が子供を公園で遊ばせているのを横目にし、一人でイライラ。そこで長男が1才になりヨチヨチ歩きはじめた頃、私もクラブに入れていたりました。

それでも子供が小さいためなかなかコートへは通えず、テニスのテの字もできぬまま、長女が産まれたりですーっと休部。

娘が3才になった昨年の7月からまた仲間に入れていたりました。

クラブの様子もすっかり変わり、初心者専用コートで親切なコーチさんが熱心に教えて下さいます。それでもなかなか上達しないのですからなさげなく、申し訳けなく思っておりますが、それでも本人は羨望よく週末を楽しみに日々過ごしているのです。

どうぞこちらからも見せてることなく、ご指導のほど、よろしくおねがひいたします。

(編集部記)

長井ひろ子さんは、技術部副部長、長井庸二さんの奥様です。



柳ですよろしく

自己紹介コーナー

NO.26 ~ NO.30

今月は柳会長御一家を特集してみました。柳家は御家族全員が当クラブの会員です。

氏名	入会年	なまえ	性別	生年月日	職業(勤務先)	出生場所	入部歴	ほかのスポーツ	趣味	自分の特徴	今年の目標
東住	1981	柳丹己	女	1971-1-25	東荻山小・5年	田無市(佐々病院)	なし	ラケット	習字 ピアノ	歌が好き お笑い	(1)お友をキチンしたい (2)本をたくさん読みたい
東住	1980	柳明香	女	1969-5-13	東荻山小・6年	田無市(佐々産院)	1.5年	バスケットボール	習字 ピアノ 手芸	親切	とくになし
東住	1981	柳知洋	男	1967-6-26	東村山市立三中・2年	武蔵野市(武蔵野日赤)	なし	野球 サッカー	つり	遊び好き	グラウンドストロークをマスターしたい
東住	1973	柳カズ子	女	1941-1-20	家事	鹿児島県肝付郡	8年	バレーボール	とくになし	とくになし	とくになし(睡眠と仲良くできただけ多くコートにでたこと)
東住	1972	柳利夫	男	1931-11-1	出版業(株)同友館(柳)	鹿児島県大島郡(沖之永良部島)	17年	水泳	とくになし	とくになし	元長(あか)は記(ス)で(ア)スマカに頼(な)いで